

5月15日(金)

第1章 「正の数・負の数」

【問題③】

次の①, ②の加法で, 和が小さいのはどちらだろうか?

①  $(-3) + (-2)$

②  $(-5) + (+2)$

【補足】

たし算のことを**加法**とといいます。答えを和といいます。

あなたの予想は \_\_\_\_\_

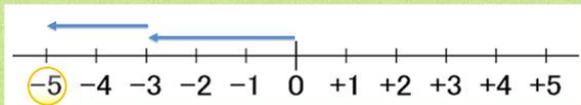


和の求め方を数直線で考えよう!

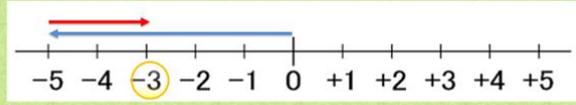
(余裕のある人は...) 数直線を使わない求め方も考えてみよう!

【自分の考えをかきましよう】 ヒント: 教科書p20~p23を参考にしましよう。

①  $(-3) + (-2)$  について考えよう。



②  $(-5) + (+2)$  について考えよう。



【今日のポイント】



正の数は正の方向に →  
負の数は負の方向に ←  
数直線を使って, 和の求め方を考えることができる。



計算ができることはもちろん **計算の仕方を説明**できることを目指しましよう。



数直線を使わずに, 和の求め方を説明することもできます。

ぜひ, 考えてみてください!



動画も配信していますので, 参考にしてください。

【答】 ①-5, ②-3より①の方が小さい

5月18日(月)

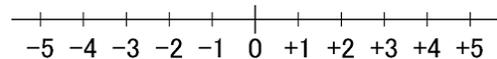
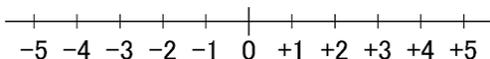
次の授業で取り上げますので, まとめておきましよう。

【練習問題】

数直線を使って, 次の2数の和を求めなさい。

(1)  $(+5) + (-2)$

(2)  $(+3) + (-3)$



教科書の練習問題に取り組みましよう

◆教科書p21「たしかめ1」「たしかめ2」

◆教科書p22「たしかめ3」

◆教科書p23「たしかめ4」

※数直線は教科書に書き込んでください。シートには答えのみOKです。

【練習問題の解答】と【問題②】は, 5月19日(火)9:00にアップします。